

# 徹底・迅速検査で歯止めを

新型コロナウイルスの感染者が急増するなかで、東京都医師会は感染拡大抑制のために感染震源地（エビセンター）での補償と一体の休業要請と徹底したPCR検査の実施などを提起しました（7月30日）。同医師会の尾崎治夫会長に現状認識や対策について聞きました。

—エビセンター対策を強く提起した理由を聞かせてください。

新型コロナ感染が日本で初めて確認された1月ごろから振りかえってみると、4月初

めから東京では新宿区歌舞伎町でキャバクラなどの接待を伴う飲食店でクラスター（感染者集団）が発生しています。そしてキャバクラで働く

（前野哲朗）



東京都医師会会长  
尾崎治夫さんに聞く

## 検査数「159位」の衝撃

人口比 日本、アフリカ諸国より低く

日本はPCR検査の人口比での実施数は「世界で159位」。日本共産党の志位委員長が28日、安倍首相への「緊急申し入れ」で示した数字が衝撃を広げています。もとになった資料は、世界各国の統計資料を分析しているウェブサイト「ワールドメーター」。日々更新されており、29日現在の最新データでは、人口100万人あたりのPCR検査実

きでいる。つまりエビセンターや大都市中心にできて収まらないことが、今回の感染拡大の一つの大きな原因だと思っています。

きちつと補償を

打ち出していますが、それでは家賃にもならない。春の第1波では店側も余裕があり要請に応じられたが、今度は店がつぶれてしまうのであります。ですから、きちつと補償

を受けてもらうべきで、そ

のためには新型インフルエンザ特別措置法の改正が必要だと考えています。

政府は思考停止

どう見ていますか。

思考停止しているとい

うか。感染者は増えている

が、重症者や死者は少ない。だか

ら第1波とは違う」と、この

一点張りです。

## 感染震源地対策を提起

き事が営業時間短縮や休業を要請し、協力金を20万円払うと打ち出していますが、それでは家賃にもならない。春の第1波では店側も余裕があり要請に応じられたが、今度は店がつぶれてしまうのであります。ですから、きちつと補償

になつておらず、地域で感染が広がり、新宿区に広がり、さらには周辺地域や周辺県にも広がりました。同様のことが愛知や大阪、福岡などでも起きています。つまりエビセンターや大都市中心にできて収まらないことが、今回の感染拡大の一つの大きな原因だと思っています。

き事はもし自分が感染したらC-R検査を迅速に行い、感染状況をつかみ、陽性者は保護・隔離していくべきです。エビセンター化している地域の休業要請は、補償もつけた程度強制力を持たせ、地域住民は全員PCR検査を受けてもらうべきで、そのためには新型インフルエンザ特別措置法の改正が必要だと考えています。

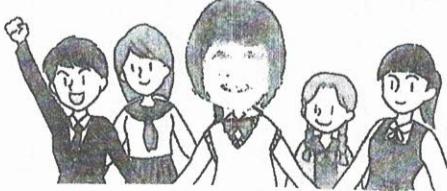
き事例が多くても、医療従事者はもし自分が感染したら軽症になるのか、重症になるのかは誰にもわからない。軽症例でも後遺症を残すという報告があります。そして医療従事者は20代、30代だけではありません。50代、60代の人も多く重症化することもあります。毎日、現場では恐怖を感じながら仕事をしているのです。

（3面につづく）

しんぶん「赤旗」ご購読は

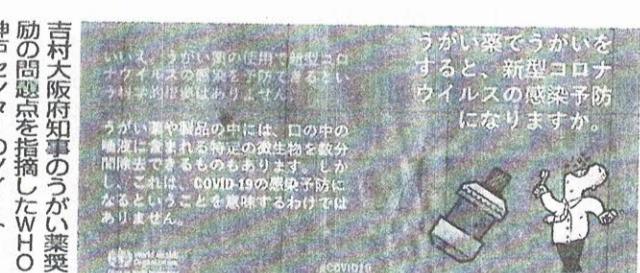
黒田みちまでご連絡ください。

☎ 090-9987-7909



吉村知事の会見後、全国でうがい薬の品切れが相次ぎ、問題になっています。

## 大阪府知事・市長が奨励「うがい薬でコロナ対策」



### 医療界など批判続出

大阪府の吉村洋文知事と松井一郎大阪市長が記者会見（4日）で、「ボビー

ドンヨード」成分を含むうがい薬を使ったうがい

が新型コロナウイルスに効果があるとする研究成果を紹介し、うがい薬の使用を呼び掛けたことに

対し、医療界などから疑問の声が相次いで上がっています。

日本医師会の中川俊男会長は5日の記者会見で、うがい薬の効果について「現時点ではエビデンス（根拠）が不足している」と述べました。厚生労働省も同日、「国としてまだ推薦するとかしない」という段階ではない。現時点で効果があるというには時期尚早ではない」と説明しました。国会内で開かれた野党会合で同省担当者が明らかにしました。

「国としてまだ推薦するとかしない」という段階ではない。現時点で効果があるというには時期尚早ではない」と説明しました。国会内で開かれた野党会合で同省担当者が明らかにしました。

世界保健機関（WHO）の直轄機関（WHO）の吉村洋文知事は、「うがい薬の使用で新型コロナウイルスの感染を予防できる」という科学的根拠はありません」と強調。うがい薬には唾液に含まれる特定の微生物を数分間除去できるものもあるが、新型コロナの「感染予防になる」ということを意味するわけではありません」としています。

# 科学的根拠なし